

研 究 所 日 誌 2000 (平成12) 年度

2000 年 4 月 1 日～2001 年 3 月 31 日

(H.12～13) 桃山学院大学総合研究所

A. 共同研究関係

1. 共同研究プロジェクト活動

〈敬称略・順不同〉

① (98共117)「堀辰雄をめぐる文学空間」(代表者：赤瀬雅子)

2000年

- ・ 4 月 23 日 会合「芥川龍之介・堀辰雄作品研究書誌の作成と検討ー西洋人名索引についてー」
報告者：山田忠彦（京都大学学生）参加者：志保田務，赤瀬雅子 場所：
志保田務宅
- ・ 5 月 5 日 会合「久生十蘭とフランス文化」報告者：赤瀬雅子 参加者：志保田務，山田忠彦
場所：新河島（大阪市）
- ・ 6 月 3 日 会合「堀辰雄の読書書誌の進展状況」報告者：志保田務 参加者：赤瀬雅子，山田忠彦
場所：志保田務宅
- ・ 7 月 8 日 会合「芥川書誌索引の調整」報告者：山田忠彦 参加者：志保田務，赤瀬雅子
場所：志保田務宅
- ・ 7 月 16 日 会合「堀辰雄の読書書誌の作成と検討」報告者：山田忠彦 参加者：志保田務，赤瀬雅子
場所：志保田務宅
- ・ 8 月 19 日 会合「久生十蘭の書誌紀行」報告者：赤瀬雅子 参加者：志保田務，国松夏紀
場所：新河島（大阪市）
- ・ 9 月 8 日 調査「芥川，堀辰雄，中村真一郎関係書誌の調査」参加者：志保田務 場所：近代文学館（神奈川）
～10日
- ・ 9 月 23 日 会合「芥川読書書誌索引ー日本人名についてー」報告者：山田忠彦 参加者：志保田務，赤瀬雅子 場所：志保田務宅
- ・ 10 月 4 日 調査「漱石関係，虚子関係資料調査」参加者：志保田務 場所：愛媛大学
～ 6 日
- ・ 10 月 21 日 会合「堀辰雄の読書歴試考」報告者：志保田務 参加者：赤瀬雅子，山田忠彦
場所：志保田務宅
- ・ 11 月 17 日 調査「芥川，堀辰雄，中村真一郎に関する文献調査」参加者：志保田務 場所：
～19日 東京大学総合図書館
- ・ 11 月 26 日 会合「芥川書誌索引の調整」報告者：山田忠彦 参加者：志保田務，赤瀬雅子
場所：志保田務宅
- ・ 12 月 3 日 会合「中村真一郎の読書論」報告者：志保田務 参加者：赤瀬雅子，山田忠彦
場所：志保田務宅
- ・ 12 月 23 日 会合「芥川読書書誌の解説文案」報告者：山田忠彦 参加者：志保田務，赤瀬雅子
場所：志保田務宅
- ・ 12 月 23 日 研究会「芥川の読書遍歴ーフランス文学関係ー」報告者：赤瀬雅子 参加者：志保田務，国松夏紀，山田忠彦 場所：志保田務宅

2001年

- ・ 2 月 4 日 研究会「芥川の系譜につながる作家たち」報告者：志保田務 参加者：赤瀬雅子，山田忠彦 場所：志保田務宅
- ・ 2 月 6 日 調査「芥川関係資料調査」参加者：志保田務 場所：筑波大学総合図書館
～ 7 日

- ・ 3月4日 会合「堀辰雄と“時代”」報告者：志保田務 参加者：赤瀬雅子, 山田忠彦 場所：志保田務宅
- ・ 3月9日 研究会「日仏文化比較論」報告者：リュック タバン・デュイティエ・ド・ボクレソン（フランス公爵）参加者：赤瀬雅子, 志保田務, 国松夏紀, 山田忠彦 場所：赤瀬雅子研究室

② (98共118)「戦後改革と日本の現状」(代表者：村山高康)

2000年

- ・ 4月6日 調査・会合「Symposium on Northeast Asian Security報告」参加者：軽部恵子, Johanne Livingston 領事, 熊谷俊樹 場所：関西アメリカセンター
- ・ 4月22日 調査「国際問題研究所」参加者：軽部恵子 場所：労働省図書館（東京）
～25日
- ・ 5月26日 調査「労働省図書館, 国際問題研究所」参加者：軽部恵子 場所：労働省図書館, 国際問題研究所（東京）
～30日
- ・ 5月31日 会合「『戦前・戦後の日本政治経済体制の連続性について』の研究論文集出版の検討」参加者：松村昌廣, 村山高康, 望月和彦, 榎堅二 場所：アンデレ館10F 松村研究室
- ・ 6月3日 研究会参加「関西国際機構研究会」参加者：軽部恵子 場所：京都大学
- ・ 6月10日 研究会参加「第5回アジア安保条約防衛研修ツアー」参加者：松村昌廣 場所：中華人民共和国北京市
- ・ 7月3日 調査「労働省図書館, 丸善」参加者：軽部恵子 場所：労働省図書館（東京）丸善（京都）
- ・ 8月1日 調査「イスラエルの東アジア安全保障への関与, 米, イ関係と米日関係の比較（同盟管理を中心に）：テル・アビブ大学, イルバラン大学, イスラエル外務省, 国策会社IMIでのインタビュー」参加者：松村昌廣 場所：イスラエル（テル・アビブ市圏）
～4日
- ・ 10月17日 研究会「55年体制の行方」報告者：杉本博明（自由民主党本部総裁・幹事長室主任）参加者：村山高康, 鈴木博信, 望月和彦, 松村昌廣, 鈴木幾多郎, 伊藤功一（大学院生）場所：総合研究所・共同研究会義室1
- ・ 11月28日 研究会「出版に向けて本のテーマの決定／主要概念（政治経済システム）の確認と構成具体的検討」参加者：村山高康, 松村昌廣, 望月和彦, 鈴木博信 場所：村山高康研究室

2001年

- ・ 2月7日 研究会「第3の道について」報告者：榎堅二 参加者：村山高康, 鈴木博信, 松村昌廣, 望月和彦 場所：エクシブ琵琶湖（滋賀県）
～8日

③ (98共119)「ことばと論理(IV)」(代表者：山川偉也)

2001年

- ・ 1月23日 会合「研究会の日程とテーマ」参加者：山川偉也, 林宏作, 清水真一, 林陸雄 場所：文学部共同研究室
- ・ 1月29日 研究会①「世界市民の理論と理念」報告者：山川偉也 ②「漢語における『反切』」報告者：林宏作 参加者：清水真一, 林陸雄, 竹中暉雄 場所：奥水間温泉（貝塚市）
～30日
- ・ 3月4日 研究会：統一テーマ：「世界市民—その言葉と論理をめぐって」①「世界市民の現像」報告者：山川偉也 ②「キャロルの論理学—木による方法—」報告者：清水真一 ③「世界語をめざして—ザメンホーフについて—」報告
～5日

者：中本藤茂 ④「世界語の論理」報告者：村田全 ⑤「数学的・自然哲学的“連続性”の問題ープロローグと全体の構想ー」報告者：村田全 参加者：林宏作，竹中暉雄 場所：岐阜県高山市

④ (98共120)「泉州の歴史と文化(II)」(代表者：佐賀朝)

2000年

- ・ 11月13日 研究会「学院年史資料室と地域資料の収集」報告者：西口忠 参加者：深沢徹，松永俊男，佐賀朝，矢伏正睦 場所：文学部共同研究室
- ・ 12月1日 調査「和漢書文庫の調査・岸和田高校」参加者：松永俊男 場所：岸和田高校

⑤ (98共121)「非営利組織の研究」(代表者：井上義祐)

2000年

- ・ 4月27日 研究会「人間性価値と効率ー“価値と参加の経済学”の方法ー」報告者：津田直則 参加者：武田久義，谷口照三，村田晴夫，清水信匡，小浜純（院生） 場所：経営学部共同研究室
- ・ 6月1日 研究会「介護保険の歴史的意義」報告者：武田久義 参加者：井上義祐，谷口照三，村田晴夫，津田直則，小浜純（院生） 場所：経営学部共同研究室
- ・ 11月25日 フォーラム参加「サステナブル コミュニティ フォーラム」参加者：武田久義 場所：綿業会館（大阪市）
- ・ 12月7日 研究会「経営倫理学の構想」報告者：谷口照三 参加者：全在紋，武田久義，村田晴夫，津田直則，小浜純（院生），隅田孝（非常勤），藤井一弘（甲子園大学教授） 場所：経営学部共同研究室
- ・ 12月15日 調査「定住外国人の地方参政権に関する地方自治体の動向と国会提出法案の資料入手等」参加者：徐龍達 場所：韓国民団中央本部（東京）
- ・ 12月25日 調査「保険事業における営利と非営利関連資料の収集」参加者：武田久義 場所：損害保険事業総合研究所（東京）

2001年

- ・ 1月15日 集会参加「2.11北九州人権・平和集会：『在日韓朝鮮人の参政権と天皇』」報告者：徐龍達 場所：八幡中央公民館大ホール（北九州市）
- ・ 2月3日 研究会参加「モンドラゴン研究者の集まりによる発表大会と相互交流」参加者：津田直則 場所：東京協同総合研究所
- ・ 2月11日 研究会参加「コーポレート・ガバナンスと協同組合」参加者：武田久義 場所：明治大学

⑥ (98共122)「新たな時代に向けた教職課程改革」(代表者：竹中暉雄)

2000年

- ・ 5月12日 研究会①「オーストラリアの教育の現状と日本のシステム」報告者：島田勝正 ②「アメリカの教育の現状と日本」報告者：冷水啓子 参加者：竹中暉雄，林陸雄，寺木伸明，野尻亘，萬戸克憲 場所：総合研究所・共同研究会議室1
- ・ 5月25日 会合「新免許法と本学カリキュラム」参加者：竹中暉雄，林陸雄，寺木伸明，島田勝正，野尻亘，萬戸克憲 場所：文学部共同研究室
- ・ 6月8日 研究会「教職課程における地域連携」報告者：林陸雄 参加者：竹中暉雄，冷水啓子，島田勝正，寺木伸明，野尻亘，萬戸克憲 場所：文学部共同研究室
- ・ 6月15日 会合「新免許法における教職導入科目のあり方」参加者：竹中暉雄，冷水啓子，林陸雄，島田勝正，寺木伸明，萬戸克憲 場所：文学部共同研究室

- ・ 6月23日
～25日 研究会参加「中部地区英語教育学会」報告者：萬戸克憲 場所：金沢学院大学
- ・ 6月24日
～25日 研究会参加「中部地区英語教育学会」報告者：島田勝正 場所：金沢学院大学
- ・ 6月29日 会合「新免許“情報”“福祉”に関する文部省説明会（6月26日）について」参加者：竹中暉雄，冷水啓子，林陸雄，島田勝正，寺木伸明，萬戸克憲，野尻亘 場所：文学部共同研究室
- ・ 7月21日 会合「本学卒業生教員に対するアンケート実施について」参加者：竹中暉雄，冷水啓子，林陸雄，島田勝正，野尻亘 場所：文学部共同研究室
- ・ 9月28日 研究会「“学習”中心の英語授業」報告者：島田勝正 参加者：竹中暉雄，冷水啓子，林陸雄，萬戸克憲，野尻亘 場所：文学部共同研究室
- ・ 11月7日
～8日 シンポジウム参加「日本心理学会第64回・インターネット社会とこころの健康，他」参加者：冷水啓子 場所：京都国際会館
- ・ 11月13日 研究会「本学での“情報”免許申請の可能性について」報告者：平井尊士（兵庫大学情報処理センター主任研究員）参加者：竹中暉雄，冷水啓子，林陸雄，木村二郎，荒木英一，谷口照三，佐々木宏，朴大栄，寺木伸明，志保田務，山中一雄 場所：計算機センター第2研究室
- ・ 12月13日 研究会「イギリスにおける人権開発教育の現状について」報告者：大野順子 参加者：竹中暉雄，島田勝正，中井紀明，萬戸克憲，林陸雄 場所：文学部共同研究室

2001年

- ・ 2月4日
～5日 調査「“教育調査会における教員養成問題”資料の収集」参加者：竹中暉雄 場所：東京大学教育学部図書室
- ・ 2月15日
～16日 研究会①「阪神教協報告：介護体験，新免許」報告者：冷水啓子 ②「他大学における情報・福祉免許認定の事例」報告者：竹中暉雄 ③「2001年度教員採用選考試験の結果と新傾向」報告者：竹中暉雄 ④「学外実習評価の傾向および評価項目の再検討」報告者：島田勝正 ⑤「戦前における教職教養科目の新設とその性格」報告者：竹中暉雄 ⑥「本学での情報・福祉免許の計画」報告者：林陸雄 場所：いよやかの郷（岸和田市）

⑦ (99共123)「インドネシアにおける開発と社会変容」(代表者：小池誠)

2000年

- ・ 7月23日
～9月8日 調査「バリ州・スラバヤ州における自主学習実施状況について」参加者：林陸雄 場所：インドネシア共和国・バリ州，スラバヤ州
- ・ 10月18日 研究会「ジョグジャのニューピ」報告者：深見純生 参加者：小池誠，尾本恵市，齋藤壹，林陸雄，春日健二，北野正徳 場所：文学部共同研究室
- ・ 11月22日 研究会「インド系移民とインドネシアの国民文化」報告者：小池誠 参加者：深見純生，齋藤壹，林陸雄，藤間繁義，春日健二，北野正徳，サンジャ・カルティカ 場所：文学部共同研究室
- ・ 12月13日 研究会「ウォーレシアという世界」報告者：尾本恵市 参加者：小池誠，深見純生，滝澤武人，齋藤壹，春日健二，北野正徳，今井敏子，山田仁，友永雄吾 場所：文学部共同研究室
- ・ 12月20日 研究会「プリンピンサリーの児童と日本の児童の体格を比較してー生活環境を考えるー」報告者：今井敏子 参加者：小池誠，深見純生，齋藤壹，春日健二 場所：文学部共同研究室

- ・ 12月28日 研究会①「2000年のインドネシア」報告者：深見純生 ②「ジャカルタ労働事情－
～29日 日系企業観察－」報告者：高岡結貴 参加者：小池誠，林陸雄，井上義祐，
齋藤壹，藤間繁義，今井敏子 場所：奥水間温泉

2001年

- ・ 1月17日 研究会「自己表象としてのアジア旅行」報告者：北野正徳 参加者：小池誠，伊
藤高章，林陸雄，深見純生，齋藤壹，春日健二 場所：文学部共同研究室
- ・ 2月9日 調査「“2000～2001年のインドネシアとジョグジャカルタ情勢について”のヒヤリ
ング」報告者：乾千代（ガジャマダ大学院生）参加者：深見純生 場所：
八角（豊中市）
- ・ 3月2日 調査「インド映画の奇跡『グル・ダットの全貌』がインド社会に与えた影響につ
～4日 いて」参加者：小池誠 場所：国際交流基金フォーラム（東京）
- ・ 3月7日 会合「インドネシア研究会とワークキャンプの連携について」参加者：小池誠，
伊藤高章，深見純生，齋藤壹，滝澤武人，藤間繁義，林陸雄 場所：フィ
ノン（和泉市）
- ・ 3月18日 調査「バリ児童の栄養状態調査」参加者：林陸雄 場所：インドネシア共和国バ
～4月2日 リ州

⑧ (99共124)「革新的中小企業とインキュベータに関する研究」(代表者：庄谷邦幸)

2000年

- ・ 7月19日 研究会①「最近のベンチャービジネスの文献について」報告者：庄谷邦幸 ②「啓
明大学との共同研究の進め方について」参加者：津田和夫，津田直則，藤
岡純一，今木秀和，鈴木幾多郎 場所：総合研究所・共同研究会義室1
- ・ 8月8日 調査①「滋賀県工業技術総合センター見学」，「龍谷大学REC見学」研究会②「ベ
～9日 ンチャ企業の操業支援」報告者：佐藤宏（ニュービジネス起業研究所）参
加者：庄谷邦幸，津田和夫，後藤邦夫，藤岡純一，今木秀和，鈴木幾多郎，
濱田容子・田中保則・ほか1名（院生）場所：滋賀県栗東町，京都ガーデン
ンパレス
- ・ 10月3日 研究会「日本鉄鋼業の現状と特色的課題」報告者：戸田弘元（東北大学大学院教
授）参加者：庄谷邦幸，津田和夫，濱田容子，田中保則，佟之俊（院生）
場所：総合研究所・共同研究会義室1
- ・ 10月31日 研究会①「Problems with Business Ventures and Risk Tolerance of New
Ventures」報告者：鈴木幾多郎 ②「地方自治体の産業振興ビジョン」報
告者：庄谷邦幸 参加者：津田和夫，濱田容子・田中保則・佟之俊（院生）
場所：総合研究所・共同研究会義室1
- ・ 12月20日 研究会「和泉市におけるネットワークセンターの構想」報告者：坂本活美（和泉
～21日 CATV(株)取締役）参加者：庄谷邦幸，津田和夫，並川宏彦，藤岡純一，濱
田容子・中村洋次，佟之俊（学生），西岡大輔（学外者）場所：計算機セン
タ研究室

2001年

- ・ 3月13日 調査「ワイヤーロープ関係工場，浪速製鋼等視察，貝塚商工会議所等との交流，
ほか」参加者：庄谷邦幸，津田直則，藤岡純一，望月和彦，津田和夫，梅
本哲世，今木秀和，鈴木幾多郎，中村洋次（学生）場所：貝塚市

⑨ (99共125)「現代経済理論とその応用(II)」(代表者：伊代田光彦)

2000年

- ・ 4月25日 研究会「ポストモダン経済学序説」報告者：望月和彦 参加者：伊代田光彦，西

- 川憲二, 荒木英一, モグベル ザファル, 矢根眞二 場所: 総合研究所・共同研究会義室1
- ・ 5月22日 研究会「経済成長と比較優位について」報告者: 三邊信夫 参加者: 伊代田光彦, 西川憲二, 桂昭政, 荒木英一, 矢根眞二 場所: 総合研究所・共同研究会義室1
 - ・ 7月14日 研究会「後払い賃金と生産性について」報告者: 野田知彦 参加者: 荒木英一, 伊代田光彦, 西川憲二, 桂昭政, モグベルザファル, 竹歳一紀, 厳善平, 望月和彦 場所: 総合研究所・共同研究会義室1
 - ・ 10月10日 研究会「'93SNAとセーフティネット」報告者: 桂昭政 参加者: 荒木英一, 伊代田光彦, 望月和彦 場所: 総合研究所・共同研究会義室1
 - ・ 11月27日 研究会「中国私有経済の現状について」報告者: 厳善平 参加者: 荒木英一, 伊代田光彦, 矢根眞二 場所: 総合研究所・共同研究会義室1

2001年

- ・ 1月22日 研究会「Mark-up Rate Fluctuations in the Business Cycle 1970-98: A Kaleckian View」報告者: 伊代田光彦 参加者: 滝田和夫, 中田信正, 厳善平, 桂昭政, 安藤洋美 場所: 総合研究所・共同研究会義室1

⑩ (99共126) 「現代資本主義と財政・金融システム」(代表者: 濱田博男)

2000年

- ・ 4月26日 研究会「北欧の銀行危機と公的救済活動」報告者: 落谷硯児 参加者: 濱田博男, 岡崎守男, 津田和夫, 竹原憲雄, 藤岡純一, 前田治郎, 木村二郎, 鈴木健 場所: 総合研究所・共同研究会義室1
- ・ 5月24日 研究会「日本の機関投資家の動向」報告者: 津田和夫 参加者: 濱田博男, 岡崎守男, 落谷硯児, 竹原憲雄, 藤岡純一, 前田治郎, 木村二郎, 鈴木健 場所: 総合研究所・共同研究会義室1
- ・ 6月28日 研究会「EU構造基金とスウェーデンのリージョン」報告者: 藤岡純一 参加者: 濱田博男, 津田和夫, 落谷硯児, 岡崎守男, 竹原憲雄, 前田治郎, 木村二郎, 鈴木健 場所: 総合研究所・共同研究会義室1
- ・ 10月25日 研究会「信用創造について」報告者: 木村二郎 参加者: 濱田博男, 津田和夫, 落谷硯児, 岡崎守男, 竹原憲雄, 前田治郎, 鈴木健, 新井(院生) 場所: 総合研究所・共同研究会義室1
- ・ 12月13日 研究会「ECBとユーロ金融市場」報告者: 前田治郎 参加者: 濱田博男, 岡崎守男, 落谷硯児, 津田和夫, 竹原憲雄, 藤岡純一, 木村二郎, 鈴木健 場所: 総合研究所・共同研究会義室1

2001年

- ・ 1月17日 研究会「『借金棒引きの経済学』から」報告者: 北村龍行(毎日新聞論説委員) 参加者: 濱田博男, 岡崎守男, 落谷硯児, 津田和夫, 竹原憲雄, 藤岡純一, 前田治郎, 鈴木健, 滝田和夫, 大学院生2名, 学生1名 場所: 総合研究所・共同研究会義室1
- ・ 2月21日 研究会「円の国際化について」報告者: 勝悦子(明治大学教授) 参加者: 濱田博男, 岡崎守男, 落谷硯児, 竹原憲雄, 藤岡純一, 前田治郎, 木村二郎, 鈴木健 場所: 本町オフィス
- ・ 3月17日 研究会①「株価形成について」報告者: 一ノ瀬篤 ②「共同研究プロジェクト最終年度計画ー出版計画についてー」参加者: 濱田博男, 津田和夫, 落谷硯児, 岡崎守男, 木村二郎, 藤岡純一, 前田治郎, 鈴木健 場所: 岡山県
～18日

- ・ 3月17日 研究会参加 参加者：竹原憲雄 場所：青山学院大学経済学部
～18日

⑪ (99共127)「世界産業遺産候補の予備的調査研究」(代表者：並川宏彦)

2000年

- ・ 7月14日 研究会①「年次計画」, ②「紀要への投稿内容の検討」, ③「大阪の産業記念物の次号編集企画等」参加者：並川宏彦, 種田明, 野尻亘, 庄谷邦幸 場所：新居浜市
- ・ 8月18日 研究会参加「近代産業遺産全国フォーラム」参加者：庄谷邦幸 場所：新居浜市
～19日

2001年

- ・ 1月6日 打ち合わせ「2000年度2月調査予定、『大阪の産業記念物』24号編集企画」参加者：並川宏彦, 庄谷邦幸, 種田明, 野尻亘 場所：関西文化サロン
- ・ 1月6日 研究会①「京大に残された技術史資料」報告者：城下壮平 ②「近代建築の保存と破壊の現況」報告者：柴田正巳 ③「スコットランドにおける産業遺産の保存と活用－第11回 TICCIIH 報告－」報告者：庄谷邦幸 参加者：並川宏彦, 種田明, 野尻亘, 松本経男・佐藤宏・杉野英太郎・石崎誠宏・神吉和夫・瀬川健・神野武美・相川佳子・横田一彌・華山泰道・岸本善男・酒井亮介・安田孝・浜崎実・大塚融・竹内淳一郎・石垣進(学外者) 場所：関西文化サロン
- ・ 2月23日 シンポジウム参加「自動車大国を築いた国産車の技術史」参加者：並川宏彦 場所：トヨタ博物館
- ・ 2月27日 調査①「生野銀山：鉱物館, 資料館, 坑道, 景観」, ②「ヒヤリング：生野町役場教育委員会」③「関電奥多々良木発電所」, ④「神子畑錫鉄橋」, ⑤「明延鉱山」, ⑥「視察：羽淵鉄橋」, ⑦「ヒヤリング：朝来町役場」, ⑧「ヒヤリング：生野書院」参加者：庄谷邦幸, 種田明, 野尻亘 場所：生野銀山等(兵庫県朝来郡)
～28日

⑫ (99共128)「在中国日系企業の経営問題に関する総合的・実証的研究」(代表者：鬼塚光政)

2000年

- ・ 4月19日 研究会「中国におけるビジネスに関連した資料の紹介」報告者：山下隆司(中日貿易センター), 村岡健司(中日貿易センターコンピュータネットワーク部長), 松浦和夫(N & N 企画取締役) 参加者：稲別正晴, 鬼塚光政, 佐々木宏, 清水信匡, 鈴木幾多郎 場所：計算機センター A404
- ・ 9月11日 調査「在中国日系企業の実態および中国の産業基盤の整備状況」参加者：稲別正晴, 今木秀和, 鬼塚光政, 片岡信之, 佐々木宏, 清水信匡, 鈴木幾多郎
～17日 場所：上海, 広州, 天津, 北京

⑬ (99共129)「中国における産業諸基盤に関する総合的・実証的研究」(代表者：中田信正)

2000年

- ・ 4月19日 研究会「中国におけるビジネスに関連した資料の紹介」報告者：山下隆司(中日貿易センター), 村岡健司(中日貿易センターコンピュータネットワーク部長), 松浦和夫(N & N 企画取締役) 参加者：岡崎守男, 中田信正, 朴大栄 場所：計算機センター A404
- ・ 9月11日 調査「在中国日系企業の実態および中国の産業基盤の整備状況」参加者：岡崎守男, 中田信正, 朴大栄, 王偉彬・李東(大学院生) 場所：上海, 広州, 天
～17日

津, 北京

⑭ (00共130)「グループホームの総合的研究」(代表者: 上田修)

2000年

- ・ 6月7日 研究会①「今年度活動計画の策定」, ②「調査対象の選定」, ③「文献サーベイ研究の基本報告」報告者・参加者: 上田修, 松端克文, 安原佳子 場所: 上田修研究室
- ・ 7月5日 研究会「調査票原案の作成」参加者: 上田修, 松端克文, 安原佳子 場所: 上田修研究室
- ・ 9月7日 調査・見学「大平学園関係のグループホーム見学および大平学園副園長立石三月子氏に対する聞き取り調査」参加者: 上田修, 松端克文, 安原佳子 場所: 大平学園
- ・ 11月8日 研究会「グループホーム訪問調査の調査項目の整理・確認, 文献の整理・収集, 訪問調査日程の調整」報告者: 松端克文 参加者: 上田修, 安原佳子 場所: 上田修研究室
- ・ 11月9日 調査「知的障害者グループホームの実情把握」参加者: 上田修, 松端克文, 安原佳子 場所: NPO法人たびだちなかまの会
- ・ 12月28日 調査「グループホームスタッフおよび本人に対するききとり調査」参加者: 安原佳子 場所: つがる工房 (青森県)

2001年

- ・ 1月25日 調査①「知的障害者更正施設およびグループホームに関する調査」②「知的障害者の地域生活支援におけるグループホームの役割, 機能」③「グループホームの運営の実態」等 参加者: 上田修, 松端克文, 安原佳子 場所: 知的障害者更正施設「てんらん広場」(横浜市)
- ・ 2月27日 資料収集「グループホーム関係資料の収集」参加者: 上田修 場所: 日本知的障害者福祉協会
- ・ 3月8日 資料収集「グループホーム関係資料の収集」参加者: 上田修 場所: 日本知的障害者福祉協会

⑮ (00共131)「現代社会と視力」(代表者: 郭麗月)

2000年

- ・ 9月7日 調査「桃山学院大学アメリカンフットボール部員の合宿中の疲労調査」参加者: 高橋ひとみ 場所: 本学
- ・ 10月10日 会合「疲労調査法(脳疲労・筋肉疲労)について」参加者: 高橋ひとみ, 堺賢治(愛媛大学教授) 場所: 文学部共同研究室
- ・ 11月15日 研究会「眼球運動と指標とした認知機能の発達と障害」報告者: 岡田章(近畿大学医学部助教授) 参加者: 郭麗月, 高橋ひとみ 場所: 郭麗月研究室

⑯ (00共132)「社会福祉専門職の養成方法について」(代表者: 松本眞一)

2000年

- ・ 6月9日 会合「今年度の活動の持ち方・進め方について」参加者: 松本眞一, 小西加保留, 石田易司, 瀧澤仁唱, 郭麗月, 大谷正明, 坪山孝 場所: 総合研究所・共同研究会議室1
- ・ 6月23日 研究会「東南アジア(インドネシア・タイ・マレーシア・フィリピン)の社会福祉事情と専門職要請の現状及び課題」報告者: 松本眞一 参加者: 小西加保留, 石田易司, 瀧澤仁唱, 上野谷加代子, 郭麗月, 北野誠一, 伊藤高章,

- 坪山孝, 大谷正明 場所: 総合研究所・共同研究会議室 1
- ・ 11月20日 研究会「介護保険導入（2000年 4 月）以降の現場の福祉動向, 福祉従事者の状況, 苦情等の分析について」報告者: 坪山孝 参加者: 松本眞一, 石田易司, 郭麗月, 安原佳子, 大谷正明, 武田久義 場所: 総合研究所・共同研究会議室 1
 - ・ 10月27日 研究会「社会福祉専門職養成の方法についてー福祉実習としてのキャンパー」報告者: 石田易司 参加者: 松本眞一, 小西加保留, 瀧澤仁唱, 郭麗月, 北野誠一, 伊藤高章, 大谷正明, 坪山孝 場所: 総合研究所・共同研究会議室 1
 - ・ 11月24日 研究会「ソーシャルワークにおけるアセスメント」報告者: 小西加保留 参加者: 松本眞一, 石田易司, 瀧澤仁唱, 郭麗月, 大谷正明, 坪山孝 場所: 総合研究所・共同研究会議室 1
 - ・ 12月10日 調査「社会福祉施設の福祉専門職（施設長, 相談員, 介護職員）の現在研修プログラムの内容に関する調査」参加者: 坪山孝 場所: 全国社会福祉協議会中央福祉学院（神奈川県）
- 2001年
- ・ 1 月23日 研究会「2000年度の内容および成果等についての報告, 今後の課題等の検討」報告者: 上野谷加代子, 小西加保留, ほか 参加者: 松本眞一, 坪山孝, 石田易司, 瀧澤仁唱, 郭麗月, 北野誠一, 伊藤高章, 大谷正明・竹中麻由美・大西雅裕・山本克彦・津田耕一（院生）場所: 新阪急ホテル
 - ・ 3 月26日 研究会「精神保健福祉及び医療福祉士の育成のための教授法について」報告者: 栄セツコ, 瀧本優子 参加者: 小西加保留, 郭麗月, 小出保廣・吉川郁子・柏木一恵・中本明子・岡田章・重野勉・辻井誠人（学外者）場所: 心斎橋心理療法センター

⑰ (00共133) 「身体障害者の運動処方に関する研究」(代表者: 長谷川修一郎)

2000年

- ・ 5 月13日 研究会①「研究会の趣旨説明」, ②「研究会メンバーの紹介」, ③「研究会メンバーの役割分担」, ④「研究方法に関する説明」, ⑤「今後の研究計画について」, ⑥講演: 「障害者からみた現在の健康問題について」参加者: 長谷川修一郎, 今西俊次, 高成廈, 清水教永, 松浦義昌, 坪内伸司, 大田黒重雄・茅原聖治・山崎博史（被検障害者）アテンデント: 古屋（アワハウス）, 山崎夫人, 大井千明 場所: リーガロイヤルホテル堺
- ・ 11月10日 調査「大分国際車いすマラソン2000への参加・心拍数測定」参加者: 長谷川修一郎, 福角宣弘（被検障害者）, 大井千明 場所: 大分県
～12日
- ・ 12月 1日 研修会「被検障害者の介助に関する研修」参加者: 長谷川修一郎, 今西俊次, 高成廈, 清水教永, 松浦義昌, 坪内伸司, 大田黒重雄, 茅原聖治, 山崎博史
～ 2 日 アテンデント: 古屋（アワハウス）, 山崎景子, 大井千明 場所: しあわせの村（神戸市）
- ・ 12月 1日 調査「身体障害者の運動処方に関する研究実験・3 回」参加者: 長谷川修一郎, 清水教永, 松浦義昌, 坪内伸司, 福角宣弘, 西野譲（被検障害者）場所: 大阪府立大学
～27日

2001年

- ・ 1 月 1日 調査「身体障害者の運動処方に関する研究実験・3 回」参加者: 長谷川修一郎, 清水教永, 松浦義昌, 坪内伸司, 茅原聖治, 大田黒重雄 場所: 大阪府立大学
～31日

- ・ 2月1日 調査「身体障害者の運動処方に関する研究実験・3回」参加者：長谷川修一郎，
～28日 清水教永，松浦義昌，坪内伸司，茅原聖治，大田黒重雄 場所：大阪府立
大学
- ・ 3月24日 研究会「身体障害者の運動処方に関する研修」参加者：長谷川修一郎，今西俊次，
高成廈，清水教永，松浦義昌，坪内伸司，大田黒重雄，茅原聖治，山崎博
史 参加者：古屋（アワハウス），山崎景子，大井千明 場所：リーガロイ
ヤルホテル堺

⑱ (00共134)「先住民族と人権」(代表者：尾本恵市)

2000年

- ・ 5月25日 会合「研究会の進め方と予算執行について」参加者：尾本恵市，寺木伸明，Philip
R. Bilingsley，沖浦和光 場所：
- ・ 6月30日 研究会「アイヌの人権」報告者：萱野茂 場所：総合研究所・共同研究会議室1
- ・ 9月15日 調査「アイヌ民族についての歴史・民俗・現状調査」参加者：尾本恵市，寺木伸
～18日 明，井本英一，Philip R. Bilingsley，小池誠，沖浦和光，前田徹生，野尻亘，
橋内武，田村雅子（社会人聴講生）場所：北海道二風谷ダムおよび札幌（北
海道大学・開拓記念館）
- ・ 11月25日 調査「フィリピンの先住民ピナツボ・アエタの現状調査」参加者：尾本恵市 場
～28日 所：フィリピン大学（マニラ市）
- ・ 12月18日 会合「清水展教授（文化人類学）とフィリピン先住民についての研究打ち合わせ」
～20日 参加者：尾本恵市 場所：九州大学大学院比較社会文化研究所

⑲ (00共135)「体制移行と経済開発に関する総合的研究」(代表者：巖善平)

2000年

- ・ 7月27日 調査「ガザ地区の難民キャンプの実態調査」参加者：松村昌廣 場所：ガザ地区
～28日 ガザ市及び周辺難民キャンプ
- ・ 11月8日 会合「第2回日中民間交流会議」参加者：松村昌廣 場所：赤坂プリンスホテル

2001年

- ・ 1月2日 調査「アメリカの食品流通企業の中国での経営行動について」参加者：岸本裕一
～8日 場所：ワシントンD.C.，農務省，Economic Research Service，ほか
- ・ 1月15日 調査「食品企業の中国への進出の現状について」参加者：岸本裕一 場所：農水
省

⑳ (00共136)「本人自立支援計画と権利擁護システムの展開」(代表者：北野誠一)

2000年

- ・ 5月24日 会合「今年度の研究活動方針・計画について」参加者：北野誠一，石田易司，松
端克文，安原佳子，大谷悟，黒田隆之（大阪府立大学院生），富田昌吾・尾
崎剛志（仏教大学院生），清水明彦・田川康吾・村田陽子（あおば園職員），
脇敬子・増田（朝日新聞厚生文化事業団）場所：ピア大阪
- ・ 6月21日 研究会①「本人支援計画」報告者：松端克文，安原佳子 ②「権利擁護」報告者：
大谷悟，富田昌吾 ③「介護人養成」報告者：黒田隆之 参加者：北野誠
一，石田易司，小西加保留，尾崎剛志・清水明彦・田川康吾・村田陽子・
山下章子・武田祐子・高田さやか・小川和代・潮谷光人・西村愛（大学院
生）場所：ピア大阪
- ・ 9月20日 研究会①「本人の“住み慣れた地域で暮らし続けたい”という権利を守るために」
報告者：富田昌吾 ②「契約とは何か」報告者：大谷悟 参加者：北野誠

- 一、石田易司、小西加保留、松端克文、安原佳子、尾崎剛志、田川康吾、村田陽子、黒田隆之、寺谷美富和、高田さやか、小川和代、潮谷光人、戸田靖子 場所：ピア大阪
- ・ 10月 9 日 調査「介護人インタビュー調査」参加者：黒田隆之、村田陽子、山下幸子 場所：あおば園
- ・ 10月18日 研究会①「介護人養成派遣システムの検討」報告者：黒田隆之 ②「質的調査について」報告者：山下幸子 ③「あおば園での調査報告」報告者：村田陽子 参加者：北野誠一、松端克文、大谷悟、安原佳子、尾崎剛志、田川康吾、高田さやか、小川和代、潮谷光人、戸田靖子、金田喜弘、富田昌吾、清水明彦 場所：ピア大阪
- ・ 11月15日 研究会「重度障害者の自己選択、自己決定」報告者：安原佳子 参加者：北野誠一、小西加保留、石田易司、大谷悟、尾崎剛志、田川康吾、村田陽子、高田さやか、小川和代、潮谷光人、戸田靖子、原田仁、清水剛志、富田昌吾 場所：総合研究所・共同研究会議室 2

2001年

- ・ 2月10日 会合①「アメリカ障害者法と日本の制度の比較について」②「今後の研究グループ分担スケジュールについて」参加者：北野誠一、松端克文、安原佳子、田川安吾、清水明彦、上田晴男、武田祐子、細井清和、茅原聖治、中島佐智子、定藤邦子、米津歩、米倉祐希子、黒田隆之、林典生、小川和代、潮谷光人 場所：ピア大阪
- ・ 2月17日 シンポジウム参加「施設オンブズマンを考えるーその資質、スタンス、制限ー」参加者：安原佳子、潮谷光人 場所：弁護士会館（東京）
- ・ 2月19日 研究会「介護人養成派遣システム調査報告」参加者：黒田隆之、山下幸子、村田陽子 参加者：北野誠一、松端克文、安原佳子、大谷悟、潮谷光人、戸田靖子、高田さやか、小川和代、富田昌吾、山下裕史、金田幸弘、田川安吾、寺谷富和、清水明彦、上田晴男 場所：総合研究所・共同研究会議室 1
- ・ 2月16日 研究会①「施設における職員の役割」報告者：小川和代 ②「施設における父母の立場」報告者：高田さやか ③「施設長、主任の役割」報告者：潮谷光人 参加者：北野誠一、戸田靖子 場所：北野誠一研究室
- ・ 2月21日 調査「重度知的障害者、身体障害者の地域自律支援施設を訪問調査」参加者：北野誠一、松端克文、小川和代、戸田靖子 場所：横浜らいず（横浜市）
- ・ 8月31日 調査12回「重度知的障害者の本人支援計画について」参加者：松端克文、小川和代、村田陽子、高田さやか、潮谷光人 場所：淀川暖気の苑（大阪市）
～ 3月 3 日

2. 共同研究プロジェクト関連事項

- ・ 5月18日 2000年度第1回共同研究プロジェクト代表者会議
・ 2000年度 共同研究プロジェクト活動体制
・ 2000年度 共同研究プロジェクト予算配分案／決算報告
- ・ 6月 1 日 2001年度共同研究プロジェクト申請受付開始（6月1日～9月30日）
- ・ 10月26日 日本私学振興・共催事業団第26回（平成13年度）学術研究資金公募締切（応募なし）
- ・ 11月10日 2001年度共同研究プロジェクトの承認（20チーム）

3. 総合研究プロジェクト関連事項

- ・ 5月 8 日 2001年度総合研究プロジェクト申請受付開始（5月8日～9月30日）
- ・ 9月30日 2001年度総合研究プロジェクト申請締切（応募なし）

B. 国際交流関係

1. 啓明大学校関係

- ・11月14日～15日 第21回桃山学院大学・啓明大学校国際学術セミナー開催（場所：桃山学院大学 聖ペテロ館第4会議室）
 - 14日 (1)「日本文化の開放と韓国人の日本認識」（報告者：黄達起 啓明大学校国際学部 日本学科教授）
 - (2)「韓国の日本文化開放政策の進展と韓国での J-POP のマーケティング」（報告者：岸本裕一 桃山学院大学経営学部教授 李惠眞 桃山学院大学大学院前期課程）
 - 15日 (3)「先物市場の発展と自律規制」（報告者：權相璋 啓明大学校通商学部通商学科教授）
 - (4)「解雇と労使関係」（報告者：野田知彦 桃山学院大学経済学部助教授）
- *上記セミナーでの報告は『総合研究所紀要』第26巻3号に収録。

2. 外国人研究者を囲む研究会

- ①6月2日 李光奎 韓国, ソウル大学校社会科学大学名誉教授 テーマ：「ロシア沿海州の韓人問題」参加者：12名 場所：総合研究所・共同研究会議室
- ②7月7日 王振 中国, 上海社会科学院部門経済研究所主任研究員 テーマ：「貿易自由化と中国の農業」参加者：9名 場所：総合研究所・共同研究会議室
- ③10月3日 James Bomberger アメリカ, イースタン メノナイト大学名誉教授 テーマ：「EMUに於ける総合カリキュラムについて」参加者：8名 場所：総合研究所・共同研究会議室1
- ④11月16日 Gerhard Brunn ドイツ, ジーゲン大学教授 Juergen Reulecke ドイツ, ジーゲン大学教授 テーマ：「日独における近代都市史研究の状況」参加者：11名 場所：桃山学院大阪本町オフィス

C. 出版関係

1. 学内紀要（論集）発行日（ ）内は月/日

- ・『経済経営論集』 42巻1号 (7/31), 2号 (11/30), 3号 (1/20), 4号 (3/15)
- ・『社会学論集』 34巻1号 (8/31), 2号 (12/20)
- ・『英米評論』 15号 (12/20)
- ・『国際文化論集』 22号 (12/20), 23号 (3/1)
- ・『人間科学』 19号 (7/31), 20号 (12/20)
- ・『キリスト教論集』 37号 (3/1)
- ・『総合研究所紀要』 26巻1号 (9/1), 2号 (11/30), 3号 (3/15)
- ・『環太平洋圏経営研究』 2号 (3/15)

2. 紀要（論集）関連事項

- 1) 紀要類編集者会議・第1回 (7/13)
 - (1)今年度事業計画
 - ①年度予算（報告）
 - ②発行計画について
 - (2)その他
 - ①編集委員の役割

②その他

- ・全紀要の論文には、英文抄録の添付が義務づけられた。
- ・『総合研究所紀要』の英文抄録の場合、希望者は総合研究所の費用負担で、英語を母語とする人の英文チェックが受けられる。
- ・氏名のローマ字表記について、「姓名」順にすることを検討。各学会ごとの統一を条件に、各学会の判断に委ねることとなった。
- ・第2回開催せず

- 2) 紀要類編集委員
- ・経済経営論集（今木秀和，荒木英一）
 - ・社会学論集（竹中英紀，過放）
 - ・英米評論（日下隆平）
 - ・国際文化論集（国松夏紀）
 - ・人間科学（松永俊男）
 - ・キリスト教論集（滝澤武人）
 - ・総合研究所紀要（岡崎守男）
 - ・環太平洋圏経営研究（今木秀和，岸本裕一）

3. 学術出版助成

○2000年度刊行分

- ・5月3日 『多文化共生社会への展望』（徐龍達，遠山淳，橋内武編著，日本評論社）刊行
- ・9月20日 『米国覇権と日本の選択』（松村昌廣著，勁草書房）刊行

○2001年度刊行分

- ・10月31日 2001年度刊行分出版助成申請締切（→2件申請あり）
- ・1月11日 2001年度刊行分出版助成決定（第12回研究所委員会）
助成対象：高田里恵子著『「文学部」の問題－教養主義・ナチス・旧制高校－』（仮題）
佐々木宏著『組織間関係への情報化マネジメント』（仮題）

4. 研 究 叢 書

- ・5月1日 2000年度前期文研究叢書申請締切（→1件申請あり）
- ・7月6日 2000年度前期分研究叢書刊行決定（第6回研究所委員会）
・望月和彦著『年金と財政投融資－「ゴルディアスの結び目」は断てるか－』
- ・9月1日 No.12 望月和彦著『年金と財政投融資－「ゴルディアスの結び目」は断てるか－』発行
- ・10月31日 2000年度後期分研究叢書申請締切（→3件申請あり）
・出原博明著『日本の伝統文化としての俳句と英米の詩』
・落谷硯児著『先進国金融危機の様相』
・日下隆平〔ほか〕著『「文学作品に見られる差別」の評価について』
- ・3月20日 No.13 出原博明著『日本の伝統文化としての俳句と英米の詩』発行
- ・3月20日 No.14 落谷硯児著『先進国金融危機の様相』発行
- ・3月20日 No.15 日下隆平〔ほか〕著『「文学作品に見られる差別」の評価について』発行

5. ワーキング・ペーパー

- ・2000年度ワーキングペーパー申請なし。

D. 企画・調査

1. 研究会等参加

- ・ 7月13日～14日 専門図書館協議会総会・全国研究集会(=専図協)(参加者:吉田雅憲 場所:名古屋)
- ・ 8月31日～9月1日 地方調査機関全国協議会平成12年度第1回研究発表会(参加者:今木秀和, 吉田雅憲 場所:福岡)
- ・ 10月26日～27日 全国図書館大会(参加者:矢伏正睦 場所:沖縄)
- ・ 2月22日～23日 地方調査機関全国協議会平成12年度第2回研究発表会(参加者:庄谷邦幸, 吉田雅憲, 他院生2名 場所:大阪)

2. 学内発行物()内は発行月/日

- 1) 研究所ニュース 106号(5/31), 107号(7/10), 108号(10/25), 109号(12/18), 110号(2/16)

E. 資料

1. 2000年度受入資料

- ・ 図書1,030冊 定期刊行図書(統計年鑑類, 白書, 調査報告書)
- ・ 雑誌246種 和雑誌246種

2. その他

- ・ 2000年度資料利用状況 貸出(151冊)

F. その他

1. 2000年度所員総会

- ・ 10月29日 第1回 議題:①次期所長の選出 経済学部 津田和夫
- ・ 11月10日 第2回 議題:②次期運営委員の承認 経済学部 梅本哲世, 経営学部 清水信匡, 社会学部 松端克文, 文学部 中村祥子 生瀬克己

2. 研究所委員会(第1回～第14回, 月/日)

- ①4/20 ②5/11 ③5/25 ④6/8 ⑤6/20 ⑥7/6 ⑦9/21 ⑧10/12 ⑨10/26 ⑩11/10
⑪12/7 ⑫1/11 ⑬2/8 ⑭3/14

G. 関連事項

1. 学内学会関係

1) 2000年度学会役員

- ・ 経済経営学会 [会長]伊代田光彦 [理事]編集:今木秀和, 荒木英一 研究会・会計:牧野丹奈子, 巖善平 [監事]矢根真二
- ・ 社会学会 [会長]宮本孝二 [理事]編集:竹中英紀, 過放 研究会:上田修 庶務・会計:中村秀之 [監事]小西加保留
- ・ 英語英米文学会 [会長]金城盛紀 [理事]編集:日下隆平 渉外:中井紀明 会計:佐々木英哲 [会計監査]林宅男
- ・ 国際文化学会 [会長]山川偉他 [理事]編集:国松夏紀 研究会:伊藤高章 会計:友沢昭江 [監査]藤間真

- ・ 人間科学会 〔会長〕 小林信彦 〔理事〕 編集：松永俊男 庶務：巖圭介 会計：高田里恵子 〔監査〕 高橋ひとみ
- ・ キリスト教学会 〔会長〕 滝澤武人 〔理事〕 編集：滝澤武人 研究会：伊藤高章 会計：齋藤壹 〔監査〕 松永俊男
- ・ 環太平洋圏経営研究学会 〔会長〕 稲別正晴 〔理事〕 編集：今木秀和, 岸本裕一 会計：全在紋

2) 研 究 会

・ 経済経営学会

- ① 7月7日「貿易自由化と中国の農業」報告者：王振（上海社会科学院）
- ② 11月16日「日独における近代都市史研究の状況」報告者：Gerhard Brunn（ジーゲン大学）, Juergen Reulecke（ジーゲン大学）
- ③ 1月22日「Mark-up Rate Fluctuations in the Business Cycle 1970-98: A Kaleckian View」報告者：伊代田光彦（本学経済学部教授）

・ 社会学会

- ① 10月18日「語られなかった問題：鶴見俊輔のばあい」報告者：原田達（本学社会学部教授）
- ② 11月15日「新聞社の文化社会事業史の問題－戦前における『大毎』『大朝』を中心に」報告者：津金澤聡廣（本学社会学部教授）
- ③ 12月6日「在日華僑のアイデンティティの変容－婚姻の変化を通じて」報告者：過放（本学社会学部助教授）

・ 国際文化学会・人間科学会・英語英米文学会共催

① 4月6日 三学会合同研究発表会

- ①「曖昧なるエドナー曖昧なる絵画——ケイト・ショパン『目覚め』再購読——」報告者：西垣有夏（本学大学院前期課程修了）②「ヴォルト＝サント（キリストの聖なる顔）——黙示録の十字架磔刑像が伝える紀元千年のヨーロッパ社会——」報告者：佐羽彩子（本学大学院前期課程修了）③「『リア王』—その荒野について」報告者：宮之原匡子（本学大学院後期課程2年）④「アメリカ消費社会の大衆的自我」報告者：石塚浩司（本学文学部教授）
- ・ 特別講演「先住民族と人権」尾本恵市（本学文学部教授）

② 10月3日「EMUに於ける総合カリキュラムについて」報告者：James Bomberger（イースタンメノナイト大学教授）

③ 12月14日 三学会合同研究会

- ①「シェイクスピアと時間——400年の時を越える友情——」報告者：高本愛子（本学博士前期課程1年）②「プラトンの身体教育論」報告者：安田忠典（本学博士前期課程2年）③「フルベッキと生徒たちの写真」村瀬寿代（本学博士前期課程修了）④「イソップ寓話とアリストファネス喜劇——寓話『驚と甲虫』をめぐる——」報告者：岩男久仁子（本学博士後期課程2年）⑤「テキストの〈内〉と〈外〉——源氏物語の蜚蜚『物語論』をめぐる——」報告者：深澤徹（本学文学部教授）⑥「フィレンツェの創造性の起源——その時期と契機——」報告者：米山喜晟（本学文学部教授）

* 場所はすべて学内で開催。白ヌキ番号は（外国人研究者を囲む研究会）として総合研究所と共催（前掲Bの2参照）